

## 倫理委員会議事要旨

1 日 時 2025年4月28日(月) 15:00~15:22

2 場 所 web開催(医学部管理棟3階 応接会議室)

### 3 出席者

| 氏名    | 所属                    | 出欠 | 備考   |
|-------|-----------------------|----|------|
| 桑原 知巳 | 香川大学医学部分子微生物学         | ○  | 委員長  |
| 横平 政直 | 香川大学医学部医学教育学          | ○  |      |
| 門田 球一 | 香川大学医学部分子腫瘍病理学        | ○  |      |
| 三木 崇範 | 香川大学医学部神経機能形態学        | ×  | 副委員長 |
| 矢島 俊樹 | 香川大学医学部呼吸器・乳腺内分泌外科学   | ×  |      |
| 辻 晃仁  | 香川大学医学部臨床腫瘍学          | ×  | 副委員長 |
| 谷本 公重 | 香川大学医学部小児看護学          | ×  |      |
| 神原 憲治 | 香川大学医学部心身医学           | ○  |      |
| 納田 広美 | 香川大学医学部附属病院看護部        | ○  |      |
| 田中 裕章 | 香川大学医学部附属病院薬剤部        | ○  |      |
| 中山 充  | 香川大学 名誉教授             | ○  | 外部   |
| 岡 義博  | 岡法律事務所 弁護士            | ○  | 外部   |
| 森 雅登  | 広島工業大学 広報担当参事         | ○  | 外部   |
| 玉越 浩達 | 高松中央ロータリークラブ          | ○  | 外部   |
| 下野 隆一 | 香川大学医学部小児外科学          | ○  |      |
| 祖父江 理 | 香川大学医学部附属病院腎臓内科       | ×  |      |
| 鶴田 智彦 | 香川大学医学部附属病院周産期学婦人科学   | ×  |      |
| 川人 潤子 | 香川大学医学部基礎心理学          | ○  |      |
| 安田 真之 | 香川大学医学部附属病院卒後臨床研修センター | ○  |      |
| 塩田 敦子 | 香川大学医学部健康科学           | ○  |      |

### 陪席者

臨床研究支援センター非常勤教員 矢野 浩史

事務職員 研究協力課 井上課長

臨床研究係 水野係長

研究協力係 富木田係員、松田係員、青木係員、杉本事務補佐員

#### 4 議 事

##### <審議事項>

##### (1) 通常審査について (1件)

|       |   |
|-------|---|
| 受付番号  | 2025-011 (新規申請)   |
| 課題名   | 治癒切除不能な進行・再発の転移性結腸・直腸癌 (mCRC) に対するフルキンチニブの安全性、継続性観察研究   |
| 研究責任者 | 腫瘍内科 教授 辻 晃仁  |
| 説明者   | 大学院医学系研究科 作山 浩希   |
| 審議内容  | 課題について、説明者より説明があり、委員による質疑応答を行った。<br>審査の結果、「条件付承認」とした。<br>ア) 研究計画書 20. (1) 本研究で取り扱う試料・情報の保管責任者<br>保管責任者を、香川大学医学部臨床腫瘍学、または香川大学医学部附属病院がんセンターの教員に変更すること。<br>イ) 研究計画書 28. (2) 利益相反について<br>「本研究で用いるフルキンチニブ (フリュザクラ®) を製造している武田薬品工業株式会社との間に金銭的利害関係、雇用関係等の利益相反はない。」と記載を変更し、同意書の利益相反についての記述と整合性をとること。<br>ウ) 研究情報の公開文書 (多機関共同研究用) 7行目<br>「(当施設の長)」を「当施設の〇〇〇長 (氏名: △△△)」に修正すること。 |
| 備考    | 香川大学を主幹機関とする多機関共同研究のため、以下の共同研究機関について一括審査を行った。<br>高松赤十字病院、独立行政法人 国立病院機構大阪医療センター  |

また、本研究に係る利益相反について、研究代表者より間接的な利益相反が発生しうる旨申告があったが、利益相反委員会において審議の結果、特段問題が無いと判断された旨、委員長より報告があった。

##### <報告事項>

##### (1) 迅速審査等の審議結果について

委員長から、3月1回目から3月2回目の迅速審査の合計38件、報告事項2件について説明があり、審議結果について確認を行った。

##### (2) 終了報告について

委員長から、研究者より提出された終了報告38件について説明があり確認を行った。

##### (3) 成果報告について

委員長から、研究者より提出された成果報告30件について説明があり確認を行った。